

千葉商科大学は2018年に創立90周年を迎えました。学部のほか大学院(修士・博士)を擁し、修士課程では「中小企業診断士養成コース」を設置して、時代が求めるネットワーク型でグローバルな中小企業診断士を輩出しています。

経済研究所は1988年に設置され、以来、本学が設置する学部の学問分野に関連ある諸事項の調査・研究・研修・教育を行い、地域社会及び国際社会における経済・社会・文化の発展に寄与することを目的としています。

1928年(昭和3)	巣鴨高等商業学校(千葉商科大学の前身)設立。
1944年(昭和19)	校名を巣鴨経済専門学校に改称。
1950年(昭和25)	校名を千葉商科大学に改称。
1988年(昭和63)	千葉商科大学 経済研究所を設置。
2012年(平成24)	経済研究所 中小企業研究・支援機構を設置

中小企業研究・支援機構とは

本学の教育・研究資源を基盤に、中小企業に関する産・学・官連携の共同研究を推進するとともに、経営革新・経営改善・人材育成などを核とした実践的な情報提供を通じて、中小企業経営を様々な角度から支援することを目的に活動を展開しています。

中小企業支援研究

Research for Support of
Small and Medium Businesses
Vol.6

2019年3月31日 発行

編集者 【中小企業支援研究】編集委員会
発行者 千葉商科大学経済研究所 中小企業研究・支援機構
住所 〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1
電話 047-372-4863
FAX 047-373-0019